

平和憲法・地域の動きと話題(2)

今後も様々な取組を!

「思永校区・九条の会(仮称)」が発足

四月九日、小倉の「思永校区・九条の会(仮称)」が発足しました。地元の主婦、学生、大学教授など、多彩な顔ぶれで論議が盛り上がりました。同会は、準備会の時から、教師やマスコミOBを招いての学習会、地元の戦争体験者の話を聞く会を開くなどの取組を行って来ましたが、今後も学習や、様々な行動を計画しています。(八記)



4月9日思永校区九条の会発足総会



4月9日思永校区九条の会発足総会

(投稿)

地域に幅広く訴えています。

沼田地(小倉南区)

渡辺末子

昨年、北九州で「憲法をまもり、平和で豊かな暮らしをもとめる北九州市民ネットワーク」が結成されました。一般の新聞やテレビからは、国会内での憲法改悪への動きが毎日のように伝わっています。私は三人の子供と一人の孫を持つ母親として、日本を再び戦争をする国にしてはいけない、何としても九条を持つ平和憲法を守らなければいけないを強くしています。

そのためには、全国「九条の会」の呼びかけにあるように、一人ひとりができるあらゆる努力を今すぐ始めることが大切だと肝に銘じ、昨年から九条署名や憲法会議発行パンフ等を周りの方に薦めてきました。署名はまだ二百名弱です。パンフは百冊近く普及しました。ポスターも直接取り寄せて十枚ほど我が家の掲示板をはじめ、団地の方々の扉に貼らせてもらっています。

今年中には、沼田地の九条の会を結成したいと思いいろんな知り合いの方に「力を貸して」とお願いしています。地域の著名人も思い、先日から九条の会福岡講演会の際に購入した、九条の会発足の時の発言のテープを持って賛同を訴えています。

一人の方は産婦人科の先生で、話してみると「僕は軍隊を持つことは賛成なんです」と言われ、少し驚きました。でも、「観させてもらいます」と言ってテープ

や関係記事の切抜きなどはつけ取ってくれ、後日お伺いすると、「少し考えます」とおっしゃいました。また、その後訪問して訴えた内科の先生は、趣旨をお話すると「では見させてもらいます」とテープと「小倉区民ネット」の文書を受け取ってくれました。

平和な日本をまもるために、これからも、地域の方に幅広く訴え、共同の輪を広げていきたいと思えます。



ベニヤ板大型

パネル登場

署名宣伝で奮闘

「折尾九条の会」

「折尾九条の会」では、毎月一回(第二金曜日)折尾駅で宣伝・署名行動をしています。この四月八日、三回目の宣

伝・署名行動をしました。この四月八日、三回目の宣伝を行い、徐々にはあるが、運動の広がりを感じています。毎回、ベニヤ板一枚からなる大型パネル(二枚折りたたみ式!)四枚をバス停や人目につきやすい場所に設置し、ハンドマイクやチラシによる「健保改悪反対」「世界に誇る憲法九条をまもろう」との宣伝に、中・高生や若い女性の協力が目立ちます。

また、四月十一日には、電話帳で拾い出した折尾地区内の協会名、住所、電話番号をカーナビを頼りに探し回り、六カ所のキリスト教会を訪問し、協力を要請しました。ある教会では、信者に対する「折尾の会への賛同署名」、「憲法改悪反対署名」の協力、及び牧師さんが折尾の会の世話人になることを了承されるなど、積極的な対応に、我々も身の引き締まる思いでした。



ベニヤ 1枚の大型パネル(折りたたみ式)